

発行者： 市民市政会 鈴木克己（勝浦市植野1448）

市政の現状 第18号

令和7年10月

かつみHP

市議会議員は、市民の皆さんが求めるより良い生活や暮らしのための行政（市役所）の対応をチェックするとともに、市民の意見などを集約し行政に伝え、市民の意見が反映された街づくりを行うために必要な提案、予算や事業に対しての審議をすることが、仕事のひとつであると思います。



そのための手段として、議員が自由に意見や提案のできる「一般質問」と言う質問形式により毎回行っている質問の中で、最近の質問に対する答弁とその後の対応について報告します。

質問に対する答弁で常用される「検討・研究」

検討します。研究します。検討、研究したいと思います。・・・答弁でよく使われる言葉

「検討する」➡「検討を始めたところ」➡「検討中」➡結果は？

質問や指摘に対して行政として何かを答えなければならないが、具体策が何も無い場合や議論をしている時などに多く使われている言葉が、「検討」・「研究」です。

過去の例から見ても、「検討」はその時点を乗り切るための便利な言葉です。質問した側から見れば結果を求めたいのですが、明確にされないことが多くあります。

※ 一部でも結果が出ているものは、答弁の下に結果として記載しました。

令和5年6月議会

質問	いすみ市で大きな成果を上げている有機米、有機野菜への市での取り組みは。
答弁	農業者にアンケートを実施し、可能性について研究してまいりたい。
結果	その後、アンケートを実施したが問題点が多いとの結果のため、さらに課題解消に向けて更なる調査、研究を進める。
その後の検討結果について、令和6年6月にいすみ市を例に再度質問したところ、いすみ市の経過も踏まえ課題解消に向けて更なる調査、研究を進めるとの答弁。	
質問	毎年行われる区長市政懇談会で各区から出た意見等を、周知してはどうか。
答弁	市の考え方を周知することは必要なことと考える。周知の方法は検討する。

令和5年9月議会

※ ここでのドローンは、令和4、5年度の実証実験で失敗した物流のためのドローン活用ではありません。

質問	ドローンを活用した新たな行政対応で、大規模災害等が発生した場合の初期対応における監視や現状確認のためのドローンの導入について提案する。
答弁	防災面でのドローン活用について前向きに検討する。
結果	令和6年3月に、（一社）日本ドローンビジネスサポート協会、（株）ワン・オーガストと災害時における無人航空機による協力に関する協定を締結した。

質問	漁業、農業等の産業の中でのドローンの活用についての検討状況は。
答弁	農業においては、農薬散布や生育状況の確認、有害鳥獣対策、水産業では保安対策や水上バイクの状況確認など有用な使い道があるので、関係機関と協議し、調査研究する。
結果	令和6年度から、食用米の農薬散布について一部補助を実施している。

令和6年3月議会

国が勧める海業の推進による地域活性化について市の考えを聞いた中で。

質問	海業関連の事業推進のために、市の体制整備が必要と思うが考えは。
答弁	状況に応じて組織についても検討する。
質問	海業を広く周知するためのシンポジウム開催についての提案。
答弁	制度周知や情報発信は必要なため、(協議会)による今後の検討の動向を見ながら方法について研究する。
質問	海業を推進していくためには、総合計画に明記する必要があるが対応は。
答弁	海業として何をやるか決定した段階で記載については検討したいと考えている。
結果	勝浦市海業推進協議会を令和5年12月に設置。協議会で検討し具体化する。

令和6年6月議会

質問	駅裏市有地の都市計画に進展性が無いため具体的な方向性を示す必要があるが。
答弁	用途地域の見直しや、都市計画道路の線形の見直しの検討を行う。
結果	現在、都市計画の見直しに着手している。
質問	平成30年から、県補助金によるイノシシ棲み家撲滅対策事業を行っていたが、県補助金が無くなったら事業をやめた。市独自で対策を復活できないか。
答弁	再度検討してみたいと考える。

令和6年12月議会

(私が以前から勝浦市の経済と観光の拠点として力説している)中心的な施設として、海の食や資源、特産品の販売やPR、飲食できる施設整備が観光基本計画で計画されている観光拠点としての「フィッシャーマンズマーケット」について、過去に何度も質問しており今後の検討となっていることから、産業振興の関係から改めて確認した。

質問	勝浦産品の販売促進拠点としての、海の駅、道の駅などの直売施設についてどのように考えているか。
答弁	市役所内部でも必要ではないかと言う議論になっている。海業推進協議会で検討しブランド化、販売拡大についても進めていく。
結果	令和7年3月議会でも、これに関連した質問での回答で、令和6年度から海業として検討していることにより、令和7年度から実際の事業について検討に入る。

この他にも、海中公園及び周辺施設整備関係やスポーツ拠点整備としての北中学校跡地活用、グラント整備事業などについても課題が多くあり、これらについても検討中との回答が多くなっています。

市長任期が残り1年を切った中でどれだけの実績が残せるか。注目です。

令和7年6月議会の一般質問

国道297号松野バイパスの事業進捗状況について

質問	現在工事中の白井久保から松野までの第一工区の工事進捗状況と、開通見込み時期について伺う。
答弁	夷隅川に架かる橋梁の下部工事と、芳賀地先の工事用道路の工事を進めている。開通の見込みは、用地の取得が完了していないため、示せない。



市道の道路基盤整備及び道路環境の整備について

質問	勝浦荒川線(串浜～荒川)は、 <u>かつうら聖苑を通り上野地区と市街地を結ぶ重要な市道</u> で在るが、狭い箇所も多く、路面の劣化など道路状況は非情に悪いため、トンネルの撤去も想定した大規模な改修が必要です。修繕対応について伺う。
答弁	本路線にあるトンネルを撤去し、路線の形状を変えることにより、飛躍的に安全性が向上すると考えるが、工事費が莫大であり早急な対応は困難。将来的な計画も踏まえ、まずは既存トンネルの安全を確保し、損傷には修繕による対応を行う。
結果	早速、9月議会補正予算でトンネル内を含む修繕費が計上されました。
質問	以前から指摘している墨名部原線の市役所入口交差点から日本武道館研修センター間(写真)は、歩道が無く曲線で危いため、歩道設置等についてどのように考えるか。
答弁	定期的な草刈りを実施し安全を図るとともに、道路改良は、待避所や張り出し歩道も視野に入れ <u>検討</u> する。
結果	質問した翌日には、草刈が行われていました。
質問	キュステから武道大学への道路は、歩道もなく狭隘で、歩行者への安全性がないため、平成27年に安全確保と整備を質問をした結果、翌年の28年に側溝の一部に蓋掛けをしました。その後、何ら修繕などの対応が無いため、 <u>令和2年12月にも質問をしました。何ら対応が無かった</u> ため、再度、今後の対応伺います。
答弁	今後、側溝に全体的な蓋かけを行い、歩行者への安全を図ります。
結果	早速、9月議会補正予算で、 <u>グレーチング敷設のための修繕費</u> が計上されました。
質問	道路に覆いかぶさる木枝により大型車が道路中央部を走行しており、危険性が大きい。道路かぶさる木枝の対応及び路面整備についてどのように対応するのか。
答弁	樹木を伐採することにより通行の安全が図られるため、今後、計画的に実施する。
道路に被さる木枝は、交通安全上も大きな問題です。今後も、市道だけでなく国県道も含めて対応することを求めて行きます。	

令和7年9月議会の一般質問

ふるさと納税の現状と今後の対応策について

件数で228,727件の減！！

収入額は、34億7,760万円の減額！！



ふるさと納税寄付金の昨年度との比較

年度	件数	寄付金額	基金残高
令和5年度	359,651	51億4,538万円	34億6,327万円
令和6年度	130,924	16億6,778万円	30億9,191万円

質問	この大幅な減額をどのようにとらえているか。
答弁	減少要因は、返礼品指定基準の見直しにより、人気返礼品の提供を取りやめたことが大きいと認識している。
質問	令和6年度は、減額となっているが、今後の市財政に与える影響は如何か。
答弁	この事態を深く受け止める。ふるさと応援基金残高、各種事業への事業充当額の規模からして、直ちに充当事業の廃止、凍結等に結びつくものではない。
これまでは、返礼品関連事業者の努力で大きな寄付がありましたが、制度改正により市内で製造されていないものは返礼品にできないことになったため、返礼品に関しては、新しい返礼品の開発と共に、見直しを行い新たな取り組みが必要になります。	

総合計画前期実施計画の進捗状況等について

令和5年度の計画当初に掲載した新規計画事業の進捗状況について、5点聞いた中で特に特筆すべき事項について記載します。

質問	農産物のブランド化及び販路の拡大
答弁	農産物の種類が少なく、主力が水稲のためブランド化は困難。今後意向調査などを行い検討する。販路拡大は、イベントなどに於いて米をはじめとするPRを進める。

勝浦の主力産業は第一次産業である農業、漁業、観光業です。漁業に関しては、寒マカジキ、引き縄カツオ、金目鯛が県のブランド水産物に指定されています。今回は、農産物で聞きましたが、今後の検討との答弁。では、今まで何をやっていたのか。過去にもいろいろな農産物を推進していますが、農業者の高齢化問題も含めて本腰で対応しなければならないと思います。PRについては、2ページ目に記載していますが、観光にも関わる直売場の新設も含めて、検討ではなく真剣に対応することが必要ではないでしょうか。

お知らせ

市民市政会（岩瀬清・鈴木克己）による議会報告会を開催します

日時	令和7年11月12日(水)午後1時30分から4時半まで
場所	キュステ 1 階 大会議室



令和7年2月の報告会

市議会議員の活動の1つとしての報告会です。

市政に対してご要望やご意見なども直接お伺いし、意見交換をしたいと思います。

参加要件に制限はありませんので気軽にお越しください。

市政に関するご意見をお待ちいたしております。

電話・FAX又はメールで

電話: 0470 - 76 - 3232

FAX: 0470 - 76 - 2209 e-mail: p_mint@live.jp